

令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	74
--------	----

担当課	魅力づくり推進課		担当課長	川上 克彦		
事業担当者	山崎 千晴		一次評価者	安部 憲一郎		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	無		
事務事業名	広報紙発行事業					
予算科目	2 款 1 項 2 目					
予算事業名	広報費					
総合計画での位置づけ (施策名)	まちづくりを共有できる情報発信・町民参加機会の拡大					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	-					
事業の対象	全住民・町内事業者					
事業の目的	行政情報を分かりやすく、迅速かつ正確に町民および町内事業所に提供し、町政への理解と参画意識の醸成を図る。					
実施期間	開始年度	平成 23	年度から			
	終了年度	令和	年度まで			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙名 広報ひさやま ・発行時期 毎月1回、月末発行 ・サイズ A4版 ・ページ 16～28ページ ・発行部数 3,250部(8月号以降 3,250部) 					
目的達成の指標 (成果指標)	広報紙の配付率(単位:%)					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	%	99	99	99	99
	実績	%	99	99		
指標設定の考え方	町の情報を提供、発行した広報紙を手にとってもらう必要があるため、発行分のうち何%が人の手に渡ったかを成果指標とする。					
計画時の懸案事項	町政への参画意識を醸成する紙面づくりを目指すため、情報発信の内容について再検討し、その有効性を高める必要がある。					
計画時の懸案事項への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・業務委託を行い、色使いやユニバーサルデザインフォント、文字の大きさに等に配慮した読みやすい紙面、また、つい手に読んでみたくなるようなデザインの紙面づくりを目指す。 ・久山町の広報紙でしか伝えることのできない情報発信を行い、町の魅力発信に寄与する。 					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 565 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.2	0.2	0.2	0.2
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,578	1,530	1,435	1,435
事業費	直接事業費	3543	3671	3671	3671
	人件費	1,578	1,530	1,435	1,435
	合計	5,121	5,201	5,106	5,106
財源内訳	国庫支出金	0			
	県支出金	183			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	4,938	5,201	5,106	5,106
合計	5,121	5,201	5,106	5,106	

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目標	3,543	3,671	3,671	3,671	3,671
実績	3,450	3,669			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
Townnews(町の話題)の掲載数	回	40	40	40	40
		46			
特集の掲載数	回	6	6	6	6
		6			
広報紙発行月数	月	12	12	12	12
		12	12	12	12
広報紙のホームページ・Facebook公開月数	月	12	12	12	12
		12	12	12	12

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 565 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.2	0.2	0.2	0.2
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0		
	人件費(①×②-③)	1,578	1,530	1,530	1,435
事業費	直接事業費	3450	3671	3669	3671
	人件費	1,578	1,530	1,530	1,435
	合計	5,028	5,201	5,199	5,106
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	192	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	4,836	5,201	5,199	5,106
合計	5,028	5,201	5,199	5,106	

実施備忘録

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	山崎 千晴
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	C
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

必要性という点では、広報紙の主な役割は、町内にお住まいの方々に対して日々の生活に関わる情報を発信することであり、生活に及ぼす影響が大きいこと、紙媒体の情報発信ツールとして、必要性の高い事業と言える。また、有効性、効率性という点では、業務委託をし、一定のデザイン性を確保したうえで、Townnews(町の話)や特集等久山町の広報紙でしか発信できない情報発信ができており、この事業の有効性等は大きいと考える。なお、広報紙を配付するだけでなく、ホームページやFacebookに公開し、町内外の方々に向けて情報発信ができていたため、公平性、透明性がある事業と言える。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

広報紙の配付率について、自治会(組合)を通じた配付を行うことにより、その高さを維持している。今後も、配付率を維持するために、組合加入率等を考慮しながら、その方法について検討していく必要がある。また、行政情報の発信のツールとしては、業務委託を行い制作することで、色使いやユニバーサルデザインフォント、文字の大きさ、手に取りたくなるようなデザインで紙面づくりを行うことができた。一方、目標のひとつである、町政への参画意識を醸成する紙面づくりについては、漫画やインタビュー記事等の特集記事を作成する等工夫を行った。結果として、日本広報協会の会報誌に掲載される等一定の成果をあげることができた。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	安部 憲一郎
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4 3 4 5	B
2. 町が実施する必要があるか？ <input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4 4 4	B
3. 実施内容は適切か？		
①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4 4 4	B
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4 4 4	B
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4 3 4	B

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

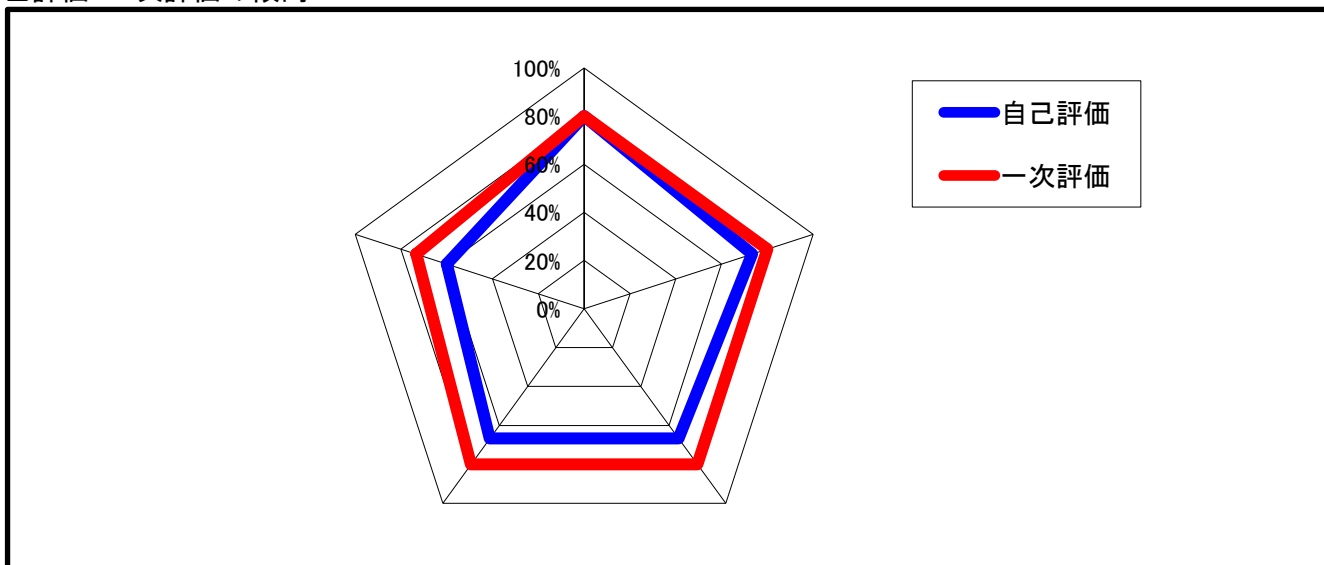
一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

広報紙は紙媒体が基本であるが、令和2年度からにアプリを活用することにより、町ホームページの他にWeb上で誰でも気軽に閲覧することが可能となり、利用者それぞれの年代の方が手に取ることができる方法を充実させてきている。

広報紙は町の情報を発信する重要なツールであることから、今後も引き続き同事業を行っていく必要があると考える。

ただし、広報紙の目標の一つである、住民等の町政への参画意識を醸成するために、さらなる創意工夫が必要だと考える。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

川上 克彦

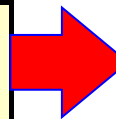
- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

町の情報発信の手段も増えているが、広報は町の情報誌であり、今後も、読みやすく、わかりやすい広報づくりに努めていく。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

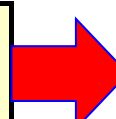
- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会
で評価する。
月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出すること。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		経営者会議の結果

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	